

深浦会東京だより

第40号

深浦会東京 事務局
〒038-2324 青森県
西津軽郡深浦町大字
深浦字苗代沢84-2
深浦町役場 総合戦略課内
TEL 0173-74-2122
FAX 0173-74-4415

第32回定期総会・交流会に寄せて

交流会にご参加いただき 皆様と楽しいふれあいを!!



深浦会東京 会長 西崎 修治

このたびの能登半島地震により犠牲になられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに被災

された方々にお見舞いを申し上げます。元日の大災害が一年で最も楽しい家族団欒になるはずの日に起こり、その悲劇はあまりにも心を痛めます。同じ日本海側で発生した昭和五八年の日本海中部地震の惨事も思い出させられました。当時

高校生でしたが、深浦町も震度五の揺れと津波で犠牲者を出し、漁港や船舶など大きな被害を受けたことを忘れることはありません。

30周年記念誌を発刊

昨年は深浦会東京の創立30周年にあたり吉田前会長を中心に30周年記念誌を発刊し、コロナ禍の中で中止を余儀なく

吉田前会長の「尽力に感謝」

これまで九年にわたり会長の職を務めていただきました吉田前会長は30年以上前の会の設立時から関わってきた最後の会長だと思えます。これまでのご功績とご尽力に心から敬意と敬意を表します。

されてきた総会・交流会を四年ぶりに開催することができました。四年ぶりの開催でも二〇〇名にご参加いただきました。

豪雨災害募金への ご協力に感謝

コロナ前の開催と同じスタイルで、吉田町長をはじめ町関係者や来賓、そして会員の皆様を含め、四年ぶりにも拘らず約二〇〇名の方々に参加いただきました。

昨年は深浦町の豪雨災害による募金活動にご協力を賜り、昨年八月に金五〇万円を災害見舞金として町へ寄付させていただきました。

今年度の総会交流 会は六月八日(土)

さて今年度の総会・交流会は六月八日(土)の開催となりました。これまでのやり方を踏襲し、久六島のサザエや地元魚介類を中心とした郷土料理を深浦から直送し、会場施設内の調理室で盛り付け提供いたします。

の町関係者が出席され、昨年中止された深浦町の特産品販売も再開される予定です。会員の皆様にはご家族ご友人をお誘いあわせの上ご参加いただき交流を図っていただきたいと願います。

ふるさと納税の お願い

深浦町のふるさと納税の返礼品は驚くほど拡充されています。

「深浦会東京」会員の皆様へ

深浦町長 吉田 満



「深浦会東京」会員の皆様におかれましては、

各分野においてますます御活躍のこととお喜び申し上げます。また、平素より町政運営に対する御指導、御支援を賜り厚く御礼申し上げます。また、平素より町政運営に対する御指導、御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

した県内初の線状降水平帯による大雨災害であり、昨年七月は白神山に梅雨前線が停滞し大量の雨が降ったことで、白神山を源流とする河川が増水し大きな被害をもたらしたものです。

月豪雨の災害関連費などにより、令和三年度決算と比較して約二億円の増となりましたが、実質収支は一五年連続の黒字決算となりました。歳入では、地方交付税等の依存財源が歳入全体の八二%を占めるなか、歳出では、社会保障関係経費や公共施設等の整備・維持管理経費の増加が見込まれ、さらに令和四年及び令和五年の豪雨災害による復旧対応が引き続き必要状況にあります。

今年も白神山地をはじめ、当町が持つ観光資源の更なる魅力を発信し、より一層の誘客促進を図ってまいります。

豪雨災害に対する義援金を贈呈



吉田町長へ目録を渡す西崎会長

深浦会東京では、昨年の定期総会・交流会において、令和四年八月に発生した深浦町の豪雨災害に対する義援金を募ったところ、五〇万円が集まりました。その義援金の贈呈式が八月一日、深浦町役場で行われました。

また、昨年度は、節目となる三〇周年記念を兼ねた定期総会・交流会が盛大に開催され、記念事業として、今までの活動記録を纏めた記念誌を発行することができました。

また、昨年四月に閉校となった旧木造高校深浦校舎について、町では、公民館や文学館、歴史民俗資料館等を集約した社会教育関連施設として活用することを検討しております。

結びにあたり、深浦会東京の今後ますますのご隆盛と、会員並びに御家族の皆様のご健康と御活躍をお祈り申し上げます。

最後に、「深浦会東京」と「深浦町」の益々のご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

退任にあたって 「深浦会東京」は 永遠に!!

前会長 吉田 文雄



会員の皆様には、お元気に過ごしていただくことを願っています。

昨年の六月の総会で九一年間に亘る会長を退任することになりました。思い返しますと、「深浦会東京」との関わりは、平成三年の設立準備委員の時代から数えますと三二年余になります。

長年に亘り深浦会東京の活動にご尽力
頂き、心より感謝申し上げます

創立三〇周年

第31回総会・交流会報告

ありがとう
ございました

皆様からの
豪雨災害義援金
総額 50万円
深浦町へお届けしました



安治川親方と安桜

新型コロナの影響で、4年ぶりに開催された「総会・交流会」の様です。

会場には、約200名の会員の方が集まりました。深浦会東京初代会長・佐藤登さんの乾杯の音頭の後には、深浦から届いた料理に舌鼓。久六島の「サザエ」、「魚のすり身汁」「深浦牛」「タコの寿司」、そして大人気の「アンコウのとも和え」等、なつかしいふるさとの味に大満足でした。

深浦出身のお相撲さん・元安美錦関の安治川親方も、深浦中学校出身のお弟子さん・安桜を連れて駆けつけてくれました。

ふるさとの民謡や歌に感動し、「福引大会」では、深浦の名産に大喜び。最後は全員で「深浦慕情」「ふるさと」を合唱。今年の再会を約束してお開きとなりました。



郷土料理に舌鼓



サザエ、アンコウのとも和え、魚のすり身汁……



お楽しみの大福引き大会



二代目藤田周次郎さんの「民謡」



吉田前会長挨拶



「ふるさと」合唱



近藤金吾さんの「深浦慕情」



アトラクションに笑顔

令和6年度 主な観光関連行事予定

※事情により、開催日・内容の変更および中止の場合がございます。

深浦町観光課

行事名	予定月日	会場等
白神十二湖 山開き安全祈願祭	4月中旬	アオーネ白神十二湖
春の十二湖1日めぐり	5月中旬の土曜日	十二湖地内
夕陽海岸ふかうら 海開き安全祈願祭	7月中旬	春光山 円覚寺 (予定)
深浦町海上花火大会2024 (未確定)	8月12日 (月・祝)	夕陽公園
秋の十二湖1日めぐり	10月下旬の土曜日	十二湖地内
日本一のダイチョウライトアップ 「ビッグイエロー2024」	11月中旬から 11月末日	北金ヶ沢の大銀杏
深浦イルミネーションツリー 2024-2015	12月中旬から 1月下旬	町内3ヶ所

事務局から

1. 年会費納入のお願い

同封の振込用紙にて年会費2,000円のお振込をお願い致します。振込手数料は、当会で負担致します。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

2. 「広報ふかうら」購読申し込みご希望の方へ

深浦町で毎月発行しております。ふるさとの情報がいっぱい会員に好評です。購読希望の方は年間購読料(年12回発行)2,000円(送料込)をお振込み下さい。振込手数料は当会が負担致します。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

3. 会員名簿の整理を進めております

宛先の住所、氏名等に変更または間違いがある方は、お手数ですが事務局までご連絡をお願い致します。

連絡先 〒038-2324 青森県西津軽郡深浦町大字深浦字苗代沢84-2

深浦町役場 総合戦略課内 深浦会東京事務局

TEL 0173-74-2122 (総合戦略課) FAX 0173-74-4415 (総合戦略課)

4. 会員紹介のお願い

深浦町出身の友人・知人をどんどんご紹介下さい。ご紹介いただいた皆さんにはご案内をお送りしますので、事務局までご連絡下さい。

令和5年度「深浦会東京」役員名簿

【顧問】

役職名	地区名	氏名	備考
顧問	轟木	吉田 満	深浦町長
顧問	浜町	黒滝 進	元会長
顧問	岩崎	堀内 隆城	元十二湖人会会長
顧問	田野沢	小野 秋夫	元会長
顧問	広戸	角谷 勇二郎	元副会長
顧問	田野沢	吉田 文雄	新任(前会長)

【役員】

役職名	地区名	氏名	備考
会長	鱸作	西崎 修治	新任(前副会長)
副会長	浜町	佐藤 完示	
副会長	岩崎	堀内 忠人	
副会長	追良瀬	黒滝 茂則	
副会長	追良瀬	石沢 伸治	新任(前幹事)
副会長	影の町	伊藤 政貴	新任【事務局・会計担当】(前幹事)
幹事	浜町	近藤 金吾	
幹事	轟木	福澤 豊治	
幹事	横磯	関根 繁子	
幹事	風合瀬	山本 剛士	
幹事	東野	工藤 満	
幹事	追良瀬	木村 達治	
幹事	大間越	高橋 時郎	
幹事	岡の町	満山 眞知子	
幹事	風合瀬	福井 あゆみ	
幹事	田野沢	兼平 彰徳	新任(前監事)
幹事	苗代沢	福沢 広光	新任
幹事	風合瀬	福井 須賀子	新任
幹事	轟木	岡島 明美	新任
監事	江沢	米谷 一治	
監事	風合瀬	窪田 百合子	新任(前幹事)

【退任役員】長年に亘りご尽力頂き心より感謝申し上げます

前役職名	地区名	氏名	備考
会長	田野沢	吉田 文雄	
副会長	崎町	松尾 理沙	
幹事	鱸作	福長 ゆきよ	
幹事	晴山	尾藤 祥子	
幹事	岡の町	七戸 きみ子	